

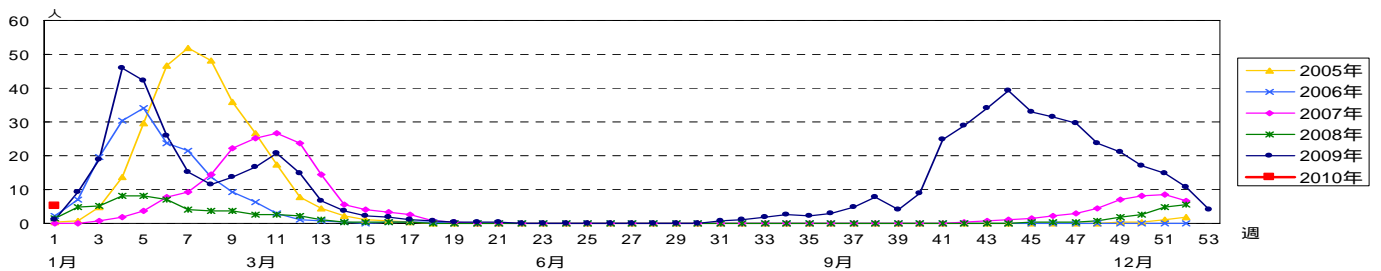
横浜市インフルエンザ流行情報 12 号

横浜市健康福祉局健康安全課 / 横浜市衛生研究所

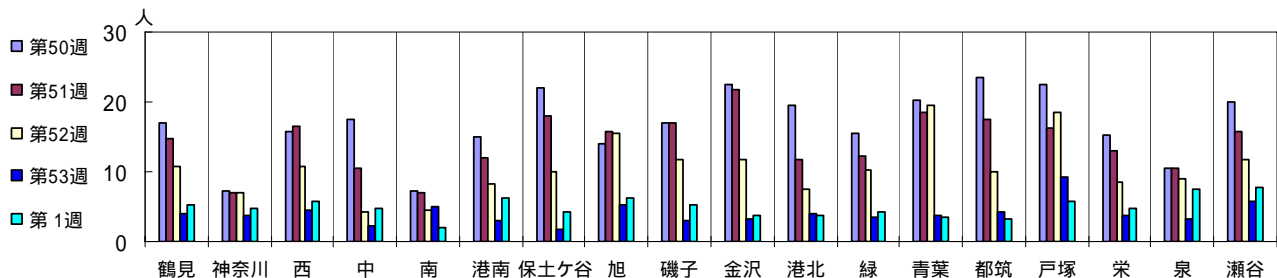
トピックス 年末年始に警報レベルの終息基準値の 10 を下回りました。
季節性インフルエンザは市内では未だ検出されていません。

- 市内流行状況については、第 44 週(10 月 26 日からの週)には「定点医療機関あたりの患者報告数」(以下略す)が 39.18 とピークを示しましたが、第 53 週には 4.04、平成 22 年第 1 週は 5.18 と低下しています(図 1)。
- 行政区別状況は、すべて定点あたり 10 を下回っています(図 2)。
- 年齢層別推移は、ほとんどの年齢層が減少しています(図 3)。
- インフルエンザの病原体検出状況は、流行の目安を超えた辺りから、すべて AH1pdmのみです。
- 迅速診断キットの調査ですが、第 52 週では、A 型が 1162 件、B 型が 9 件、A 型 B 型共に陽性が 2 件で、第 1 週では A 型が 490 件、B 型が 5 件、A 型 B 型共に陽性が 1 件でした。
- インフルエンザウイルスは遺伝子の変異しやすく、今後も、薬剤耐性やウイルスの性状の変化等遺伝子レベルでの変異の監視を強化していく必要があります。

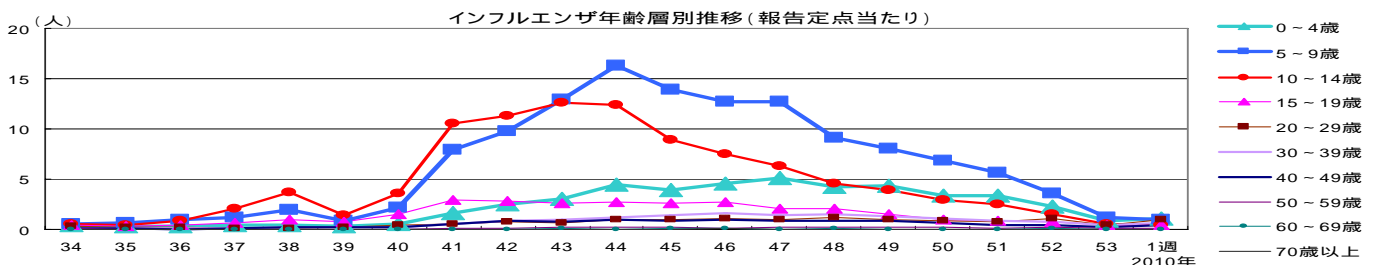
1 市内 145 か所(小児科 88 か所)の定点医療機関からの報告(図 1)



2 行政区別状況(図 2)



3 年齢層別推移(図 3)



市内の状況については、<http://www.city.yokohama.jp/me/kenkou/eiken/idsc/surveillance/report.html>
 全国の状況については、<http://idsc.nih.go.jp/disease/influenza/>
 全国の集団かぜの状況については、<http://idsc.nih.go.jp/idwr/kanja/infreport/report.html> をご覧ください。

【お問い合わせ先】

横浜市健康福祉局健康安全課 TEL045(671)2463
 横浜市衛生研究所感染症・疫学情報課 TEL045(754)9816
 同 検査研究課ウイルス担当 TEL 045(754)9804